

子ども若者育成支援プロジェクト

Kick for Youth

サッカーでもっと子どもたちに広がる未来を

活動報告書



EC.TOKYO



育て上げネット

活動概要

日本は6人に1人の子どもが相対的な貧困状態にあるといわれています。経済的な困難はそれのみに留まらず、社会的な経験や文化的な経験の損失として顕在化され、次世代まで貧困がつながっていく要因となるといわれています。本活動はサッカーを通じた機会提供をすることで、大人にとっては、「子どもの貧困」という課題への理解を深めることができ、また、子どもにとっては、新たな社会的・文化的な体験をすることができることで将来の視野を広げるきっかけとなります。

実施詳細

①フットサルをプレーする



日 程：2016年9月24日（土）

会 場：FC東京パーク府中

内 容：フットサルイベント

②子どもたちとサッカー観戦をする



日 程：2016年10月22日（土）

会 場：味の素スタジアム

内 容：サッカー観戦



この活動はFC東京（東京フットボールクラブ株式会社）様と育て上げネットの共催企画です。本企画に参加した子どもはもちろん、フットサルに参加する大人にも、FC東京様のホーム戦にご招待いただいております。

認定特定非営利活動法人育て上げネット

Kick for Youth活動報告書

フットサルイベント概要

6チーム・40名以上が集まるイベントとなる予定でしたが、開催直前の雷雨により、実施が中止となりました。プレーすることや応援を楽しみにしていた皆さんには大変残念な結果となってしまいました。

本来は子どもたちに加え、このイベントに参加した方々をサッカー観戦に招待する予定でしたが、イベントの中止となってしまったことを受け、参加予定だった方々を10月の観戦にご招待いただくこととなりました。

中学生 男子



またフットサル大会を開いてください。今度は両方参加したいです。



サッカー観戦イベント概要

10月22日に行われた鹿島アントラーズ戦でのホームゲームにご招待いただきました。試合前にはスタジアムツアーを実施しました。普段は足を踏み入れることのないピッチレベルでは、試合で使われるベンチに座らせていただくなど、貴重な体験ができました。また、試合では観戦席を埋め尽くすほどのサッカーファンと共に「応援する」という機会が得られました。



<参加者数>

合計20名（スタッフ4名含）

中学生3名、高校生3名

チャリティフットサル大会参加予定者10名

見学の様子



中学生 男性



寒かったけどまた行きたい。

スタジアムで食べたポテトがおいしかった。



中学生 男性



楽しかった

また行きたい！



高校生 女性



少し寒かったけど、

我慢してでも見る価値がありました！



FC東京、味の素スタジアム、Jリーグのスポンサーの方々、関係者の皆様が良い試合にしよう、日本サッカーを強くしようとしているのが垣間見えました。

《参加者の感想より抜粋》

見学の様子



高校生 女性



楽しかったです。また行きたい！選手と一緒にプレーがしたい！ベンチに座らせてもらったのは感動した。興奮して寝れないかと思った。



高校生 男性



今までは野球ばかりでサッカーに興味がなかったけどFC東京のファンになりました。

試合観戦の様子



中学生 男子



一体感があって迫力があって、自分も応援に楽しく参加できた。サッカーに興味なかったけどテレビでも見てみたいと思った。



教室外の体験は子どもたちの好奇心や探求心を引き出します。参加後、日々の生活の中でも「こうしたい」や「やってみたい」という希望を伝えるようになってくれました。同じ感動を共有した時間は一生の仲間を作るきっかけとなりました。

また、今まで接点がなかったコミュニティが教室内で生まれています。FC東京の話がでたり、日本代表戦をワンセグで見ていた女の子から、いいプレーがあると僕やサッカーと一緒に見た子たちに分かち合う瞬間も見られました。スタッフと子どもとの信頼関係が強まったと感じています。

《参加したスタッフの声》

FC東京の皆様へ

この度は、私たち認定NPO法人育て上げネットのプログラムを利用する子どもたちのため、素晴らしい機会をいただき誠にありがとうございます。子どもたちの言葉にもありますよう、実際のプロの試合を目の当たりにすることで新たな興味を見つけることができた子どもたちがいます。また、普通では経験できないさまざまな体験が、「ひとりではなく、多くのひとたちに支えられている」ことを実



育て上げネット理事長

工藤 啓

感するに至った子どもたちもいます。FC東京さまによる一連のご厚意は、日本の未来を担う子どもたちに対して「社会の子どもたちである」ことを強く印象付けるものになったと考えます。

子どもたちも参加するフットサル大会は残念ながら雷雨により中止となりましたが、改めてボールを蹴る機会を作ってほしいという声を子どもたちからもらっています。それだけサッカーというスポーツが、プロ選手や部活などでサッカーをするひとたちでなくても愛すべきスポーツであることがよく理解できました。

これまで子どもたちを二回スタジアムに招待いただきましたが、両試合とも素晴らしい勝利であり、サッカーを知らない子どもたちが次の観戦を期待するものでありました。自分たちの応援が勝利に結びついたことで、誰かに応援されるばかりではなく、応援する側にも立てるという気持ちが子どもたちに芽生えたと感じています。私たちだけでは提供できない貴重な経験を、子どもたちのためくださったこと。すべてのFC東京にかかわる皆様に心より感謝申し上げます。

育て上げネット 工藤 啓